

(注意：本フォーマット中で、【 】中の項目は、フォーマット使用のための注意事項。レポート本文では削除すること。)

【表紙形式（必須）】

大阪学院大学大学院経済学研究科

情報経済論レポート

年 月 日

レポート題目

氏 名

(学籍番号 :)

【目次・概要ページ形式（必須）】

レポート題目

氏名

(学籍番号：)

目次

	(ページ No.)
I. まえがき	
II.	、
III.	、
：	
：	
X. あとがき	、
図・表目次	
参照資料	

概要

ここに全体の概要を3行以内で書く

【本文形式】

I. 第 1 節見出し

A. 小節見出し

本文はこの形式で書く。パラグラフの開始行は 1 文字下げで書き出す。図・表などは、途中に入れてもよいし、末尾に一括してもよい。図・表には、（図 1、表 3 のように）通し番号を付け、本文中では「（図 2 を参照）」のように書くこと。

B. 次の小節見出し

.....

.....

II. 第 2 節見出し

A. 次の小節見出し

.....

.....

（以下この形式で続ける。）

【付図・付表を末尾に付する場合の第1ページの形式】

付図・付表目次

図1 (図1の名称)

図2 (図2の名称)

:

表1 (表1の名称)

:

:

【参照資料の形式（必須）】

（注意： 参照資料には必ず通し番号を付け、本文中では ” 山田〔1〕 ” のように、通し番号をつけて参照すること。）

参 照 資 料

1. Adam Smith, Wealth of Nations, Cambridge University Press, 1870.

2. 山田一郎『経済学入門』、岩波書店、1975年。

（1と2は書物の場合）

3. 山田一郎「インターネットの発展」、『中央公論』、1993年10月号、PP. 53-80。

4. （山田一郎）「NTTの再編成について」、『朝日新聞』、1999年6月25日朝刊、p. 5。

（3, 4は雑誌・雑誌の場合）

5. 鬼木甫「米国周波数オークション」、

<http://www.crcast.osaka-u.ac.jp/oniki/jpn/publication/199902a.html>（1999年6月10日閲覧）。

（インターネット web 資料の場合）